三鷹市立第四小学校　令和8年度【　外国語　】科　授業改善推進プラン

	前年度授業改善推進プランの検証	学習状況の現状と課題	指導方法の課題と授業改善策
第1学年			
第2学年			
第3学年			
第4学年			
第5学年	【成果】 ・授業の流れをパターン化することで、児童が見通しをもって学習することができた。 【課題】 ・意欲的にコミュニケーションを図る児童がいる一方、話すことに苦手意識のある児童がいた。	【現状】 ・ALTを集中的に配置する日を設定することで、児童が学習のゴール等を意識して意欲的に取り組んでいる。 ・一人１台のタブレット端末を利用して、音声教材に触れたり、プレゼンテーションしたりしている。 【課題】 ・習熟に差があり、コミュニケーションに不安を感じている児童もいる。話す聞くの領域において苦手意識のある児童が一定数いる。	【習得と活用】【補充的・発展的な指導】 〇ICT機器の活用により動画や絵、写真と音声を合わせて見たり聞いたりすることにより教材の場面や大まかな内容を捉えられるようにする。 〇目的場面状況に応じた場を設定し、友達と話す機会を増やし、楽しみながら聞いたり話したりできるようにする。 〇スピーチやプレゼンテーションの機会を多く設け、友達と伝え合う機会を増やす。 【三鷹『学び』のスタンダード】 ◎学習したことを振り返り、不十分なところを復習できるよう、音声教材や教材やワークシートをクラスルームで配信する。 ◎学習したことを活用し、家庭でインタビューを行う。
第6学年	【成果】 ・授業の流れをパターン化することで、児童が見通しをもって学習することができた。 【課題】 ・意欲的にコミュニケーションを図る児童がいる一方、クラスの前で発表することには苦手意識のある児童がいた。	【現状】 ・ALTを集中的に配置する日を設定することで、児童が学習のゴール等を意識して意欲的に取り組んでいる。 ・一人１台のタブレット端末を利用して、音声教材に触れたり、動画を見て他国の文化や言語に触れたりすることができている。 【課題】 ・アルファベットの習熟に個人差がある。 ・話すことについて不安を感じる児童が一定数いる。	【習得と活用】【補充的・発展的な指導】 〇ICT機器の活用により動画や絵、写真と音声を合わせて見たり聞いたりすることにより教材の場面や大まかな内容を捉えられるようにする。 〇目的場面状況に応じた場を設定し、友達と話す機会を増やし、楽しみながら聞いたり話したりできるようにする。 〇スピーチやプレゼンテーションの機会を多く設け、友達と伝え合う機会を増やす。 【三鷹『学び』のスタンダード】 ◎学習したことを振り返り、不十分なところを復習できるよう、音声教材や教材やワークシートをクラスルームで配信する。 ◎学習したことを活用し、家庭でインタビューを行う。